



北陸学院大学

公開講座

2022

テーマ

ともに生きる

連続
公開講座

～いのちの重さと輝き～ こども食堂と 私たちの地域・社会

日 時 2022/7/9 [土] 13:00～15:00

少子化や人口減少を背景に、「うちの地域はずっと続くだろうか」と感じる人が増えてきました。でも、何をしたらいいのか、なかなかわからない。そうした中、「これならできる」と広がっていったのがこども食堂です。「住民自治の原点」とも言われるこども食堂の取組みについて考えます。

会 場 北陸学院大学 石川県金沢市三小牛町イ11番地

TEL 076-280-3856

司 会 田中 純一(社会学科) 参加対象 一般

講 師

湯浅 誠氏

Makoto YUASA

定員
75名



講師プロフィール

社会活動家、東京大学先端科学技術研究センター特任教授、全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長。1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摶推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。2014～2019年まで法政大学教授。

著書 『子どもが増えた!人口増・税収増の自治体経営』(泉房穂氏との共著、光文社新書、2019年)、『「なんとかする」子どもの貧困』(角川新書、2017年)、『ヒーローを待っていても世界は変わらない』(朝日新聞出版、2012年)、『反貧困』(岩波新書、2008年、第8回大佛次郎論壇賞、第14回平和・協同ジャーナリスト基金賞受賞)、『貧困についてとことん考えてみた』(茂木健一郎と共に著、NHK出版、2010年)など多数。

受講料
無料

レデック
REDeC
地域教育開発センター

託児について

利用無料

完全予約制

対象 0～6歳 定員 10名

締切 6/24(金)まで

ご希望の方は「託児希望」とお書き添えの上、申し込みください。必要事項について確認のご連絡をさせていただきます。



子ども教育学科

子どもとつなげる・子どもをつなげる パート1 ~遊びを学びにつなぐ~

講 師 川真田 早苗氏
司 会 虫明 淑子氏

日 時 5/24 [火] 15:00～16:00 定 員 40名

幼稚園・小学校は学校です。したがって学びの一貫性と連続性が担保されなければなりません。しかし、小学校の先生からは幼稚園での遊びを参観しても、最後まで幼児が遊びの中で何を学んでいるのかが見えてこないという声が聞こえています。そこで、今回は幼・小連携について一緒に考えていきましょう。

小学校学習指導要領理科解説 実践事例(小学校理科)

最小催行人数 20名 申込期限 5月17日(火)
参加対象 小学校教員

社会学科

経済学の考え方 ～時代と共に生きる経済～

講 師 井上 克洋氏

日 時 10/1 [土] 13:00～14:30

経済とは私たちの生活そのものもあります。私たちの生活が時代と共に変化していくように、経済学も時代や社会の流れと共に変化していきます。本講座では、スミスやマルクス、ケインズなど主要な経済学者が生きた時代とその経済学について分かりやすく解説し、それらを踏まえた上で現在の日本の経済問題について考えていきます。

申込期限 9月22日(木)
参加対象 高校生、大学生、一般

ことばから見えてくる心 ～日本語と英語の違うところ・同じところ～

講 師 宮浦 国江氏

日 時 6/18 [土] 14:00～16:00

日本語と英語では「兄」「弟」/ brotherや、「ここはどこ?」/ Where am I?のように、ものの捉え方・表現のしかたが異なります。一方で「手を貸す」/ lend a handのように共通するものもあります。日英語それぞれから見えてくる心の働き、さらに文化についても考えてみましょう。

申込期限 6月10日(金)
参加対象 英語に関心を持つ大学生、一般



辞書を持参すると
その場で確認
しやすいですよ!

共生社会のことを知ろう

講 師 田引 俊和氏

日 時 10/22 [土] 大学祭2日目 10:00～11:00

いま社会では、障害のあるなしに関係なく、お互いを尊重し、理解し合いながら共に生きていく「共生社会」の実現に向けた様々な取り組みが行われています。また、関連して「こころのバリアフリー」という考え方もあります。この講座では、これらの内容を正しく理解するとともに、見落とされがちな大切なことを考えます。

最小催行人数 5名 申込期限 10月14日(金)
参加対象 高校生、大学生、一般



食物栄養学科

災害時の食事

講師 石川県栄養士会 会員(管理栄養士)
司会 俵 万里子氏、三田 陽子氏

日時 8/27 [土] 調理実習室にて
10:00~12:00

*1

*2

6
グループ

※1/熱源はガスです。あらかじめご承知おきください。※2/1グループは1名～4名。

私たちの生活は災害と無関係ではいられません。同時に、どのような状況でも食べることは欠かせないことで、私たちの健康状態を左右します。本講座では、非常時に、熱源と最小限の水で、ボリ袋を使って簡単に調理する方法を体験します。

最小催行人数 3グループ 申込期限 8月19日(金)

参加対象 高校生、大学生、一般、ファミリー

持ち物 エプロン、三角巾、手拭きタオル

材料費 500円程度

新型コロナウイルス
感染拡大予防対策



その他、使用器具の消毒や試食時のパーティション使用を必要に応じて実施いたします。
※参加者の方には、マスクの着用をお願いいたします。また、入室時の検温と手指のアルコール消毒にご協力をお願いいたします。
※その他、食物アレルギーがある場合、申込み時にお知らせ下さい。

コミュニティ文化学科

ラフカディオ・ハーンと 日本の詩歌

講師 茶谷 丹午氏

日時 11/5 [土] 13:00~14:00

明治時代に来日し、欧米社会に日本を紹介したラフカディオ・ハーンは、日本の詩歌にも関心を向けています。その彼の関心には、ハーバート・スペンサーの思想、特に倫理思想への関心と重なる部分があります。この講座では、ハーンによる詩歌の鑑賞と解釈を考察します。

申込期限 10月28日(金)

参加対象 大学生、一般

必ず役立つ介護食

講師 石川県栄養士会 会員(管理栄養士)
司会 俵 万里子氏、三田 陽子氏

日時 10/8 [土] 調理実習室にて
10:00~12:00

*1

*2

6
グループ

※1/熱源はガスです。あらかじめご承知おきください。※2/1グループは1名～4名。

噛む力や飲み込む力が弱くなつた方のために、形態を調整し食べやすくした食事が介護食です。本講座ではいつもの料理から介護食を作る方法を紹介します。食べることは栄養をとるだけではなく生きる喜びや楽しみにつながります。人生100年時代、最後まで美味しく食べる工夫に、簡単な調理と試食から触れてみませんか。

最小催行人数 3グループ 申込期限 9月30日(金)

参加対象 高校生、大学生、一般、ファミリー

これまでの観光とこれからの観光

講師 沢田 史子氏

日時 11/21 [月] 10:00~11:00

新型コロナウイルスの影響で、観光業は大きな打撃を受け、観光者の行動変容の重要性が指摘されています。本講座では、観光の語源・定義、観光動機、観光形態などについて解説し、ポストコロナ時代における観光のあり方について考えます。

申込期限 11月14日(月)

参加対象 大学生、一般



生涯学習講座

みんなで考えよう!

～わたしにできる事、みんなでできる事～

講 師 富岡 和久氏

最小催行人数 10名

申 込 期 限 8月26日(金)

参 加 対 象 一般・高校生.大学生

9/3 [土] 10:00~11:30

定 員
40名

日 時

- ◆ グループワークの利点はグループメンバー人数分以上の成果が得られることです。しかし、いつも上手く行くとは限りません。意見がまとまらず成果に繋がらないこともあります。
- ◆ リーダーシップだけじゃない、一人ひとりの持ち味を活かし、全体として成果を上げるためのグループワークの進め方について学びます。

キャリアアップ講座

管理栄養士国家試験対策講座

講 師 食物栄養学科教員及び外部講師
司 会 新澤 祥恵氏、田中 弘美氏

最小催行人数 5名

申 込 期 限 9月2日(金)

参 加 対 象 管理栄養士国家試験合格を目指す栄養士

ガイダンス日時 9/10 [土] 13:00~16:30

講 座 日 時 9/17 [土]~10/22 [土]
9:00~16:00 (昼食 12:00~13:00)

※詳細は7月に本学ホームページよりお知らせいたします。

2023年春の管理栄養士国家試験の合格に向けて、出題傾向に沿って内容を解説します。また最新の情報等を提供します。さらに模擬問題の演習を行い、解説や留意点の補足を行います。

受講料 本学卒業生 無料 卒業生以外の方 10,000円
教材費 8,000円程度 (テキスト購入費用として)

キリスト教関連講座

金沢の教会オルガン ～共に生きる道を拓く音楽～

講 師 楠本 史郎氏、教会オルガニスト
司 会 矢澤 励太氏

申 込 期 限 8月19日(金)

参 加 対 象 一般(北陸学院の卒業生や郷土史、音楽に関心のある方々等)

8/27 [土] 10:00~12:00

定 員
25名

日 時

金沢の地域諸教会には、全国的に珍しく、教会ごとに異なった国や地域のパイプオルガンが設置されています。それぞれのパイプオルガンには個性と音色があります。代表的なパイプオルガンのある教会を訪ね、解説を聞きつつオルガンの音色に耳を傾け、キリスト教音楽の豊かさを味わいましょう。



社会連携講座

能登半島地震15年 ～地域復興と再生～

講 師 荒木 正穂氏、宮下 杏里氏
司 会 田中 純一氏、

申込期限 6月17日(金)

参加対象 一般

日 時

6/25 [土] 13:00~14:30

定員
40名

能登半島地震から15年が経過し、災害化の教訓は災害時要支援者支援やこれからの地域づくりにどのように活かされているのかについて、輪島市からゲストを招いてお話を伺います。

「地震からの教訓を踏まえた地域づくり」

社会福祉法人 輪島市社会福祉協議会 災害ボランティアセンター準備室
荒木 正穂氏

「若者が考える総持寺通り」

総持寺通り協同組合 管理部長 宮下 杏里氏

冬の連続公開講座

イタイイタイ病との闘い 原告 小松みよ ～患者の生涯と思いをひとりがたりで～

司 会 田中 純一氏

日 時

10/8 [土]
13:00~14:30

定員
40名

富山県の神通川流域の住民が被害を受けた日本の公害病認定第1号(1968年)のイタイイタイ病。

患者・遺族が加害企業の三井金属鉱業を訴えた第1次イタイイタイ病訴訟(1971年)の判決は、原告の主張を全面的に認めた画期的な判決であり、被害者敗北の歴史に終止符を打った歴史的な裁判であり、控訴審(1972年)では、患者・遺族に完全勝訴が確定しました。

この裁判で原告患者の筆頭となったのが小松みよさん。

金澤敏子が富山弁を交え、患者の苦しみ、悲しみ、怒り一苦難に満ちたみよさんの66年の生涯を語ります。

申込期限 9月30日(金)

参加対象 一般

講 師

金澤 敏子氏
Toshiko KANAZAWA



講師プロフィール

ドキュメンタリスト。1951年生まれ。富山県入善町在住。
イタイイタイ病を語り継ぐ会 共同代表。北日本放送アナウンサーを経て、テレビ・ラジオのドキュメンタリーを40本余り制作。

著書と
受賞歴

『泊・横浜事件70年』(共著、梧桐書院)、『米騒動とジャーナリズム』(共著、梧桐書院)平和・共同ジャーナリスト基金賞奨励賞受賞。『イタイイタイ病の絵本みよさんのたたかいとねがい』(共著、能登印刷出版部)、NNNドキュメント'96『赤紙配達人～ある兵事係の証言～』芸術祭賞放送部門優秀賞受賞、芸術選奨文部大臣新人賞受賞ほか、KNBスペシャル『人生これおわら』1999年、ギャラクシー賞大賞受賞。

お申込み方法

受講を希望される方はWebからお申込みください。

<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/univ/redec>



受講料

無料

※お申し込み後、本学からのメール返信(redec@hokurikugakuin.ac.jp)を受け取ることのできる設定をしてください。

※記載いただいた個人情報は北陸学院大学地域教育開発センターからのお知らせ以外には使用しません。

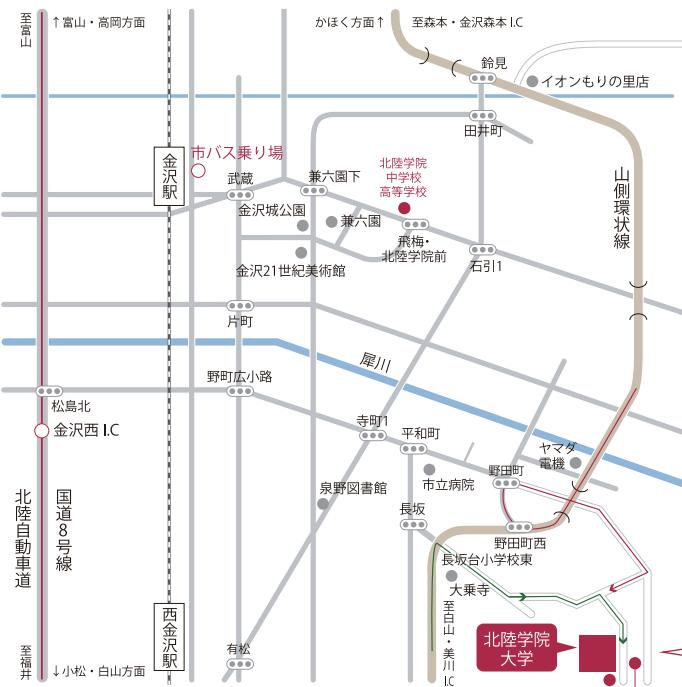
※受講者数が最少催行人数に満たない場合は、講座を実施することが難しくなりますので、事務局の判断で中止とさせていただぐ場合があります。予めご了承ください。中止の場合は電話またはメールでご連絡いたします。

※定員が設定されている講座は先着順とさせていただきます。定員に達し次第申込終了とさせていただくことをご了承ください。

※材料費は実費で当日徴収させていただきます。

会場

※教室等は当日ご案内いたします。



アクセスマップ

お問い合わせ



北陸学院大学 学術情報研究・社会連携センター

〒920-1396 石川県金沢市三小牛町イ11番地

[Mail] redec@hokurikugakuin.ac.jp

[TEL] 076-280-3856

[URL] www.hokurikugakuin.ac.jp/univ/redec



お車でお越しの場合

■ 高速道路利用(金沢市内経由) (約30分)

北陸自動車道・金沢西インターチェンジより国道8号「松島北」を金沢市内へ。野町広小路・寺町・平和町交差点を経由し、金沢市老人福祉センター万寿苑を過ぎて右に。三小牛町内を左折。

■ 山側環状線利用

金沢市森本方面から

杜の里経由、「野田町西」を右折し、「野田町」を右折。金沢市老人福祉センター万寿苑を過ぎて右に。三小牛町内を左折。または「長坂台小学校東」を左折し、実践倫理宏正会研修会館前を左折し、三小牛町内を右折。

白山市方面から

「長坂台小学校東」を右折し、実践倫理宏正会研修会館前を左折し、三小牛町内を右折。



バスでお越しの場合

■ 金沢駅から (約30分+徒歩3分)

JR金沢駅兼六園口バスターミナル10番のりばより、北陸学院大学行(路線番号21)または内川小学校前小原行(路線番号25)乗車、約30分。北陸学院大学前下車、徒歩3分。



駐車場のご案内